

「風向きは変わった、帆をはれ！」

株式会社ユニオンは、1970年の創業以来45年間、社是である「No.2の理」を羅針盤に、技術で社会資本整備に貢献してまいりました。昨今、我々を取り巻く環境が急激に変わってきています。政府は、日本経済の再生に向けて三つの政策「三本の矢」を展開し、その第一弾としてインフラ老朽化対策や防災・減災対策を中心とする公共事業を柱に据えました。さらに、「国土強靱化基本法」が成立し、我々建設関連産業にとって、明確な意義や目標が示されました。一方、国民においても、東日本大震災や異常気象による自然災害、笹子トンネル崩落事故などを目の当たりにして、国民の安心安全を守る防災対策や老朽化した社会資本のメンテナンスの重要性に対する理解が深まってきました。

このように、フォローの風向きに変わった今、村橋会長の指導の下、『技術力で勝負』～誇りを持った技術者集団に！～、『社員満足の向上』～やりがいを実感できる企業風土に！～、『数値目標』の3つの柱で構成された、中長期計画(5ヶ年計画)『Action`19』を策定しました。中長期計画は、全役職員が主役です。

「一人の百歩より百人の一步」を合言葉に、全役職員が『チームユニオン』となって、来る50周年、60周年、またその先に向けて、帆をはり舵をきります。

皆様におかれましては、今後とも格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 高田 信浩